



幼児活動研究会は2020東京オリンピック成功を願って、女子ラグビー【東京山九フェニックス・ラグビークラブ】を応援しています

編集発行 ● 幼児活動研究会/日本経営教育研究所
〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-11-17-5F
TEL03-6685-0734(直通) 03-3494-0262(代表)
FAX03-6856-4368
毎月10日発行

CONTENTS

- 人を喜ばすワンランク上の仕事術……………① 管理職者として大切なことは
- 今、職員に伝えたいこと……………② すべて職員と子供から学んだ……………⑥
- 新・歴史と視点……………④ これはいいぞ！私立園……………⑦
- 採用難を乗り越える……………④ 縁紡抄……………⑧
- 私立園に役立つOne Point Information……………⑤

人を喜ばす ワンランク上の仕事術

幼児活動研究会/日本経営教育研究所

所長 八田哲夫

二〇二〇年度も、数多くの研修・講演会・セミナーをさせていただきました。

昨年度は、研修等の実施方法も、今までとは全く違う新しい形になり、特にオンラインを活用しての、研修・講演等を通して、人財育成のやり方にも新風が吹いたと感じます。

日本中、そして世界中は、まだまだ激動・激変の中ですが、新しい学びのスタイルで、共に学ばせていただいたことに、改めて感謝申し上げます。

研修等を実施していく中で、理事長先生、園長先生、主任（主幹）の方々の、ご要望、そして、実施後の感想等を伺っていく中で特に感じたことが二つあります。

一つは、行事等で、大きな改革、変化への足掛かりを期待されたことです。もう

一つは、日々の保育や仕事の中において、とても小さなことですが、その小さなことで園が活性化したり、逆に、その小さなことが引き金となり、問題やトラブルが起きてしまったりする、日常の小さな行動の考え方に對する成長でした。

そこで今回は、日常の小さな行動に焦点を絞り「人を喜ばすワンランク上の仕事術」と題し、研修等で喜ばれた内容を、今日から直ぐに活かせる形でお伝えいたします。

どの内容も、当たり前のことばかりですが、改めてお読みいただき、職員会議、園内研修等でご活用頂ければ幸いです。

ば幸いです。

【人を喜ばす

ワンランク上の仕事術】

(一) 自分から先に行動を起こす

自分から先に行動を起こすことが、人を喜ばす第一歩となり自分を成長させます。

まずは、自分から挨拶をする。その延長線上に、自分から報告・連絡・相談をする。そして、自分から先に行動することへ繋がっていきま

(二) ハイの返事

「返事は〇・二秒」で「ハイ」。

返事は常に明るく、元氣よく、語尾を上げて「ハイ」。その時の気分や、人によって返事を変えるのではなく、呼ばれたら、まず返事をすると

行ってみると分かりますが、語尾を上げての返事、下げたの返事、たったこれだけで場の雰囲気は全く変わります。

(三) 相手の予測を少し上回る

頼まれたことを期待通りに実行Ⅱ普通

頼まれたことを期待以下の実行Ⅱ不満

頼まれたことを期待以上の実行Ⅱ満足・感動

特別なことではありません。例えば、頼まれた時間より少し早く、頼まれた内容より少し丁寧に、頼まれた内容より少し詳しい情報など、含めて報告をするなど、相手の予測(期待)を少し上回る行動を心がけます。そして、それを続けていきます。

(四) 頼まれごととは試されごと

人から何かを頼まれることは、期待されていると同時に、試されていると考えます。

これを頼んだらどんな行動をしてくれるのか？そこで、どんな小さな仕事でも「私だから頼んでくれたのだ」と考え、どうすれば頼んだ相手が喜んでくれるかを考えます。その積み上げが

信用、信頼へと繋がっていきます。

(五) できない理由ではなく、できる方法を考える

何かが変わることや、新しいことの挑戦は、誰でも不安が付きまといまいます。その時に、行き詰ってしまいう考え方が「できない理由」を探し始めたときです。そこで、質問を変えてみます。「どうすればできるか?」「どうすればもっと良くなるか?」

このように、自分にもチームでも問いを変えれば、可能性は無限に広がります。

(六) 失敗を恐れず “まずやってみる”

新しい取り組みは、時にはうまくいかないこともありまます。しかし、そこで止めては、ただの失敗で終わってしまします。失敗を恐れず “まずやってみる” ことで、この方法は、まだまだ改善点があるという発見があります。「成功するには成功するまで続けること」と言われるように、まずやってみ

ることが大切です。

(七) こどもに言うことを自ら実行する

普段の保育の中で、毎日のように使う言葉がけ。

「がんばろう」「まずやってみよう」「絶対できるよ」

「お友達を喜ばせよう」「力を合わせて」

これらを全職員で実行したら、それだけで成長し続けます。

(八) 素直・謙虚・感謝

「素直・謙虚・感謝」成長し続ける人が常に意識していることです。

【素直】

どんなことにも前向き、積極的に、どんなことから、誰からも学ぼうとする姿勢

【謙虚】

まだまだこれから、そしておかげさまの気持ちをもつて日々学ぼうとする姿勢

【感謝】

夢を叶えてくれた大好きな園で、大好きなこどもと過ごせることへの感謝

(九) 毎日1%の成長

1%の成長とは、一つの学びを他の事にも活かす、そのような成長です。

例えば、園長先生に書類を丁寧に出したら喜ばれた。その時に “丁寧にする”

ことの大切さを、保育を通じて、こどもたちにも伝え、ものの受け渡しを保育

の中でも実践していく。小さなことですが、この

ように毎日1%の成長は、数字で表すと大きな結果になることがわかります。

(十) 人を喜ばす

人を喜ばすことが、人生最大の喜びです。仕事を通じて、人を喜ばすとは、自分の大好きなこと、そして、自分の能力を最大限活かして、人を喜ばせてください。それは、必ず自分の喜びになります。

「人を喜ばすワンランク上の仕事術」

もっと難しいことを想像しながら読まれた方もいた

かもしれません。しかし、信

頼や信用、何かを達成したりすることは、このような小さな行動の積み上げなの

だと思えます。特に、様々なコミュニケーションが制限されている、今の時代だからこそ、大きなことより、このような日常の小さな行動を全職員が実践することが大切だと実感します。

ぜひ、参考にしていきたい

き、定期的に園内で振り返って頂ければ幸いです。

※資料「人を喜ばすワンランク上の仕事術」及び「COSMO 保育園サイト」及び「TIKKER OLD 会社サ

イトにてお読みいただけます。(PDF形式は印刷できないので、スクリーンショットは確認してください)

●1.01の法則

365日 毎日少しずつ 頑張ると

1.01³⁶⁵ = 37.8

●0.99の法則

365日 毎日少しずつ サボると

0.99³⁶⁵ = 0.03

seminar news お試し版

お読みいただきありがとうございます

セミナーニュースは、会員様向けの情報誌です。年間11回発行し、会員様へお届けしています。

ご入会をご希望の方は

弊社までお気軽にお問い合わせください。